

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	障害程度区分調査・検証事業		担当部局庁	障害保健福祉部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	精神・障害保健課		北島 智子	
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅷ-1-1 障害者の地域における生活を支援するため、障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	平成24年度障害程度区分調査・検証事業費の国庫補助について(平成24年7月11日厚生労働省発障0711第1号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本事業は ①障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律で規定する「障害支援区分」の施行(平成26年4月～)に向け、「障害支援区分」における「新判定式(案)」の構築を行うこと ②難病患者等に対する障害程度区分の認定業務の実施(平成25年4月～)に向け、難病等に配慮した円滑な認定調査を行うための留意点等を整理すること を目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①・障害程度区分の認定や障害福祉サービスの利用実績等に関する詳細な基礎データの収集 ・二次判定での引き上げ要因や判定に影響の少ない調査項目の抽出等 ・新判定式(案)の検討(106項目の認定調査の追加及び削除、現在の障害程度区分の判定式との比較等) ②・難病患者等に対する試行的な認定調査と判定の実施等 ・難病等に配慮した円滑な認定を行うための留意点等の整理						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算		100			
		補正予算					
		繰越し等					
	計			100			
	執行額			100			
執行率(%)			100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	当事業は、「障害支援区分」における「新判定方式(案)」の構築及び難病等に配慮した円滑な認定調査を行うための留意点等を整理することを目的としており、数値で成果実績を示すにはなじまない。		成果実績	—	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	「障害支援区分」における「新判定方式(案)」の構築のために収集した、障害程度区分の認定や障害福祉サービスの利用実績等に関する詳細な基礎データの調査件数		活動実績 (当初見込み)	調査件数	—	—	14,651
単位当たりコスト	6,808(円/件)		算出根拠	99,744,000円(執行額) / 14,651件			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	障害程度区分調査・検証事業費	—	—	平成24年度単年度事業のため。			
	計	—	—				

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国 費 投 入 の 必 要 性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、障害程度区分に関する詳細なデータの収集・分析を行い、制度の見直しを検討するものであり、24年度に実施する必要がある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	障害程度区分の見直しを検討するために実施する事業であるため、地方自治体に委ねることは出来ない。なお、事業実施団体を公募により選定し、民間団体の知見等の活用を図る。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—		
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	本事業は事業実施団体を公募し、事業計画等を評価委員会で審査のうえ選定しており、妥当性は確保されている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	高度な専門的知識を必要とする調査・検証事業であるため、真に必要な経費のみ計上しており、妥当である。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	第三者に再委託する場合の再委託契約金額の割合は原則2分の1未満となっており、合理的なものとなっている。	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	本事業を実施するために要した人件費、雑役務費等、真に必要な経費に限定している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—		
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	①本事業により構築された「障害支援区分の新判定式(案)」を基に、障害支援区分施行に向けた準備が進められている。 ②難病患者等に配慮した認定調査を行うための留意点を整理し、作成したマニュアルを各市町村へ周知した。	
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点 検 結 果	<p>○本事業は、障害程度区分の見直しを検討するため、24年度に実施する必要があった事業である。</p> <p>○本事業により構築された「障害支援区分の新判定式(案)」をもとに、平成26年4月からの障害支援区分施行に向けた準備が進められている。</p> <p>○本事業で収集されたデータを基に、難病患者等へ配慮すべき留意点等をまとめたマニュアルを作成し、市町村へ周知した。平成25年4月からの難病患者等に対する円滑な障害程度区分の認定業務の実施に活用されている。</p>				
外部有識者の所見					
外部有識者点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
—					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
—					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	—	平成23年	—	平成24年	759

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
100百万円



【公募・補助】

A. (株)みずほ情報総研
100百万円

- ①・障害程度区分の認定等に関する基礎データの収集
- ・二次判定での引き上げ要因となる調査項目等の抽出等
- ・新判定式(案)の検討
- ②・難病患者等に対する試行的な認定調査と判定の実施等



【委託】

B. (株)東芝ソリューション
21百万円

- データ収集ソフトの設計・開発

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)みずほ情報総研		
費目	使途	金額 (百万円)
人件費	データの集計・分析、ヘルプデスク対応業務	59
委託費	(株)東芝ソリューション データ収集ソフトの設計・開発、データ収集用Webサイトの構築・運営	21
役務費	電話問い合わせオペレート業務	16
諸謝金	難病患者区分認定調査協力金、検討委員会委員謝金	3
需用費	事務用品、資料印刷費等	1
計		100

E.		
費目	使途	金額 (百万円)
計		0

B.(株)東芝ソリューション		
費目	使途	金額 (百万円)
人件費	データ収集ソフトの設計・開発、データ収集用Webサイトの構築・運営	21
計		21

F.		
費目	使途	金額 (百万円)
計		0

C.		
費目	使途	金額 (百万円)
計		0

G.		
費目	使途	金額 (百万円)
計		0

D.		
費目	使途	金額 (百万円)
計		0

H.		
費目	使途	金額 (百万円)
計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)みずほ情報総研	①・障害程度区分の認定等に関する基礎データの収集 ・二次判定での引き上げ要因となる調査項目等の抽出等 ・新判定式(案)の検討 ②・難病患者等に対する試行的な認定調査と判定の実施等 ・難病等に配慮した円滑な認定を行うための留意点等の整理	100		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)東芝ソリューション	○データ収集ソフトの設計・開発 ○データ収集用Webサイトの構築・運営	21	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					